令和４年８月１日
岩　保　育　園

ぞうぐみだより

いつの間にかセミの鳴き声が聞こえ始め、季節はすっかり夏になりました。セミの種類と鳴き声を保育士がホワイトボードに書きました。子どもたちはセミの鳴き声が聞こえてくると、セミの鳴き声を聞いてからホワイトボードを見て、何のセミなのか話し合っています。今のところアブラゼミの鳴き声がメインですが、これから他の種類のセミの鳴き声も聞こえてくると思います。子どもたちがどんな反応をするのか、友だちと話し合うのか楽しみです。

毎日のプール遊びもすごく楽しみにしている子どもたち。最近は泳ぐことを楽しむ姿が見られるので、泳ぐ時間を多く設けています。水が苦手…と言っていた子も友だちの姿を見て「あの子みたいに泳ぎたい！」と刺激を受け、頑張る姿が見られます。また泳ぐことが得意な子は、友だちを優しく誘い、一緒に泳いであげる姿も見られとても感心しています。まだまだプールあそびは続きます。子どもたちと様々な遊びを通して、おもいっきりプールを楽しみたいと思います。

感染症が流行る季節です。体調には十分気を付けていきながら過ごしていきます。お子さんの体調で気になることがありましたら登園時にお知らせください。

＊いつもより、おいしいかも

ぞう組の子どもたちが育てた野菜が収穫時期を迎えました。収穫した野菜はその日の給食に入れてもらいみんなで食べました。ナス、ピーマン、オクラ、ミニトマトと全員が全ての野菜を好きなわけではなく、苦手だという子もいました。それでも自分や友だちが育ててくれた野菜だから、食べてみる！と一口。すると「あれ、いつもよりおいしいかも！」と嬉しい声が聞こえました。そのあとには食べた野菜を育てた子に「ありがとう！」と声を掛ける姿も見られました。

野菜の栽培、収穫を通して、野菜への興味が高まり、たくさんの発見がありました。またそれを食べる喜びや作ってくれた人への感謝の気持ちに気付くことができ、良い機会となりました。

☆おばけごっこ☆

８月１８日にぞう組主催の「おばけごっこ」があり、ぞう組の子どもたちが計画をし、準備を進めています。グループごとに担当場所を決め、どんな雰囲気にするか、どんなおばけに変身するかなど子どもたちで話し合いをしています。どの子も一生懸命に取り組んでいるので、思いがぶつかり合う事もありますが、それも良い機会です。友だちと一緒に協力して作り上げる楽しさを味わえるようサポートしながら見守っていきたいと思います。